



東京家政大学
ヒューマンライフ支援機構
WEB

課外活動や社会連携／産学連携を通して培う、課題解決能力

学生たちの挑戦!

社会連携／産学連携

課外活動

産学連携 マリンフーズ株式会社×海鮮を使った新商品開発



栄養学部
栄養学科4年 H.Y.



◀第1弾の取り組み「推し海鮮丼総選挙」で考案した「とろろ昆布のふわふわサーモン丼」

食の現場で学ぶ、実践力

私は、マリンフーズ株式会社との海鮮を使った商品開発に参加させて頂いたことで、食に関する視野を広げることができました。実際に商品開発で活躍する方から様々なアドバイスを頂き、工場での大量生産への落とし込みや解凍した際の見た目の持続性など、味以外の面を考慮することができました。この活動での、実際に活躍する方や同じく栄養学を学ぶ仲間と試行錯誤を繰り返した経験は、私の将来において貴重な生きた知識となりました。

産学連携 株式会社ドクターズプラザ×健康をテーマにしたレシピ開発

私はレシピ開発への興味と授業で学んだ知識を活かしたいという気持ちからこの活動に参加しました。レシピを考案する中で、単に美味しいものを作るのではなく、美味しさに加えてレシピのターゲット層や栄養学的知識、作りやすさなど、作る人のことを具体的にイメージするのが大変でした。しかし、活動を通して授業で学習した栄養の知識を活用し、健康な食事について広い視野を持つことができるようになったことで、食事の重要性についてさらに理解を深めることができました。

“おいしい”の裏にある、
たくさんの工夫と想い



栄養学部
栄養学科3年 T.N.

レシピはこちら▶



産学連携 データコム株式会社×レシピカードのデザイン制作



Photo by データコム株式会社 齋藤楓子氏



家政学部
造形表現学科4年
A.N.

売り場目線で考えるデザイン

企業とのコラボ企画で、スーパーに置かれるレシピカードのデザイン制作に参加しました。実際に店舗へ足を運んで売り場の様子を観察し、利用者の目線を意識してデザインを考えるのは新鮮で貴重な経験でした。ターゲットに合わせたデザインを考え、先生や企業の方からアドバイスを受けて調整を重ねたことで、より精度の高いものができたと感じています。

授業の課題制作とは違う実務に近いデザイン経験を通過し、多くの学びを得ました。実際に誰かに届けるものを作る難しさとやりがいを感じ、実感し、この経験で得た視点を今後の制作に反映させていきたいです。



活動日 毎週月・火(春・夏頃、有志メンバーは木・日も練習を行う)
活動場所 16号館1階 中体育室



Instagram

フラサークル PuaLani

想いを込めて、フラを届ける

私たちは現在1年生7名、2年生4名、3年生8名、4年生10名の計29名で日々楽しく活動しています。月曜日はコーチのレッスン、火曜日はサークル員のための練習、イベントのリハーサル等を行います。週2日大学の授業後に集まり、19時15分から21時00分まで、一緒にフラを楽しみ、コミュニケーションを取りながら、本番に向けて練習しています。主に地域のイベントや学園祭に参加し、有志メンバーは学生フラの大会にも出場しています。活動の様子は是非Instagramを覗いてみてください!

児童音楽研究会

子どもと楽しむ、音のひととき

約35年の歴史がある、子どもたちに音楽を届けるサークルです。「子どもたちと一緒に音楽を楽しむ」をスローガンとして、ペープサートやスケッチブックシアター、手遊び、パネルシアター等の児童文化財を用いて、主に児童館や保育園施設、図書館などで公演をしております。毎年緑苑祭では、4公演で約200人ほどの子どもたちに公演を楽しんでもらっています。専攻を超えた交流ができ、実習にも役立っています!



活動日 毎週木曜日 **活動場所** リズム遊戯室

看護ボランティアサークル

あたたかく寄り添うボランティア

不老荘では、高齢者の方たちと一緒に話したり、体操をしたりする活動です。血圧測定も行い楽しく活動しています。onaraカフェでは、スタッフとして営業のお手伝いや虐待サバイバーである参加者さんとの交流をさせていただいています。

毎年3月に開催されるそなエリア東京では、防災かるたや被災体験を通じて、地域の子どものや障がい者、高齢者などに災害の恐ろしさについて伝える活動を行います。



▲そなエリア東京 onaraカフェ▶

不老荘
活動日 偶数月の第2日曜日、13:30～
活動場所 「入曽駅」から徒歩約10分

onaraカフェ
活動日 2ヶ月に1回(不定期)
活動場所 「小岩駅」北口から徒歩約3分

※不定期で色々なイベントに参加しています

